

(2025 年度 第 09 回) さくら山王自治会 班長会議事録

開催日時：2025 年 12 月 20 日 15:30～16:30

場所：山王集会所

参加：出席 49 名 欠席：2 名(班長：51 名)

【ワンツークラブについて】

5 月の班長会でワンツークラブへの 10 万円の活動助成金を決議していたが、ワンツークラブ会長から団体の解散を考えているなどの話もあり、助成金受け取りが現在まで保留されています。また、会計部からは支払いの透明性を高めるために、銀行口座への振込をワンツークラブに当初から伝えていました。速やかな振り込みを行いたいと、会長に何度かお伝えをしましたが、受け取り保留の話や銀行口座が準備出来ないなどの話があって、現在も振り込みが行われていません。状況を把握するために、ワンツークラブの次期会長(予定)と直接お会いして、団体の現状と活動継続有無や助成金について話をしました。団体としては活動を継続する方向であること、現会長の名義で口座開設出来ないのも、次期会長名で 4 月以降には口座開設できそうだとの説明を受けました。ただ、昨年度の収支決算報告書の内容からは、助成金 10 万円が活用されているようには見えないこと。解散話など、団体活動に混乱が見られるので、今期は助成金の支給を見送りたいとお伝えして、次期会長の承諾を得ました。班長会での決議事項なので、改めて助成金支払いについて議論をしたいと思います。

(議論)

- ワンツークラブからは、8 月以降、数回に渡り現金支給をしていただきたいと申し出ています。今まで混乱はあったものの、ワンツークラブの新体制が整い始めている。現会長が銀行口座を開設することを拒んでいた。副会長名での団体の口座開設を試みたが副会長名では開設できなかった。こうした事情から現金支給をお願いしていた。
- 自治会のお金なので、透明性の高い銀行振込で会計は支給すべきと考えている。現会長に銀行口座を再度開設していただき支払いたいと申し入れをしたが、ご対応いただけていない。
- 自治会として団体助成金の支払いを決議しているので、支払うべきではないか。
- ワンツークラブのお金の使い方(昨年度の決算書)を見る限り、支給した助成金を使ってないのであれば本来残金を返金すべきではないのか(助成金ガイドラインに記載)。
- 口座を作っていたら支払える話で、口座を作って貰えばいいのではないかと。
- 5 月の班長会で決議された助成金の支給に関して法律的な言い方をすれば、ワンツークラブは受け取る権利がある。自治会は支払いの義務を持つ。議論のポイントは透明性に懸念のある現金支給ではなく、銀行口座への支給が自治会(会計)の判断基準となっている。
- 改めて、ワンツークラブへの助成金支払いの確認を行いたい。

助成金の支払いは透明性を維持するために口座振込で支払う(ルール)。今回はワンツークラブ副会長の個人の口座に振り込むことでまとまった。

【班の合併について】

5 班(14 世帯)と 6 班(14 世帯)の合併についての背景説明がされた。班長の輪番制で班長を担う頻度が高く負担もあるので、2 班合併で班員の圧倒的多数で同意を得たので申請した。49 班(12 世帯)と 50 班(13 世帯)も、同様の理由で申請された。異論意見なしで合併となった。

【臨時班長会】

班長資料、次年度役員・所属部選出についての説明があった。

この資料を次年度の班長の方に渡して、臨時班長会に参加していただく。

会長と副会長は立候補制生で、立候補者がいない場合はくじ引きを行います。

新班長などの方は経験ない場合は、事前にホームページなどで情報をご確認いただいでください
各部によって、必要なスキルを求められる場合があり、その場合は当日部長より説明をする

【定時総会と今後の予定について】

定時総会の日程は4月11日に実施予定であり、議案書の構成について説明があった。

また次期役員と部員の選出を1月31日の臨時班長会で行うので、次期班長会は仕事などで致し方ない
場合以外は参加必須となります。

【全戸一掃清掃】

12月7日に第三回の全戸一掃清掃を実施した今までと比べて、ゴミ袋655袋と多かった
また12名の方が前日の草刈りボランティアに参加していただいた。

【側道に出る際のミラーについて】

時間帯によっては見にくい為改善を佐倉市に要望する、このような市に対して自治会内の環境や安全を
保つための要望がある場合は報告してください

【行事部活動について】

夏祭りを今後どうするか、どのように運営するのか、それとも夏祭りをやめるのか、そして辞めるのであ
れば行事部の活動内容をどうするのかを議論したい

(議論)

- 行事部の意見としては、縮小もしくは廃止と考えている
- 縮小の場合は櫓などをなくしコストを縮小するなど
- 夏祭りの時期を暑い真夏を避ける時期にできないか、高齢化などを考えると猛暑の時期に実施する
のは困難である。
- 行事部員からは、1年間振り返ると非常に大変だったとしか思えない、もし継続するのであれば行
事部の負担を下げて負担をもっと班長全般に広げられないか、従来型夏祭りではなく、また簡素に
しないといけない。
- 今後の夏祭りをどうするか今年度中に決めないと、同じ議論が次年度に先送りになるために、次回
の班長会では決めていきたい。

会計部より

会費の集金を行ったが、未収についてのお願いがあった

施設部より

各部のいらない書類など廃棄をお願いしたい。

会長より

明日9時半より相続に関する第二弾説明会を行う

以上